

と々着習練習応援



前中に行われた応援団の練習には、近隣の大学の方を2人



応援団

3月7日(土)、チア練習3日目が行われ、同時に野球部と生徒会による応援団の練習も行われた。チアの練習は手の振りに足の振りも加わって、より本格的なものとなっている。野球部と生徒会による応援団も指導者を招き、練習に励んでいた。

明るい雰囲気の中、応援練習をする野球部

大学でプラスを担当されている方にお話を伺うと、「応援の際の掛け声や振りは応援する部活によって異なるが、プレーヤーを元気付けられるように意識してやっている。東高のリーダーの皆さんには、全校生徒をまとめて引っ張って欲しいと思う。中途半端にやらずに、熱意を持ってやってください」と話してくださいました。

招き、生徒の振り付けの指導にあたっていただいた。

大学の応援団は、プラス・チア・リーダー(全体の指揮を取る人)で構成されており、主に野球とアメフトの応援に向いているとのこと。他にもボートやスキー、水泳など応援の対象はさまざま。



速報新聞

キマグレ

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

チア練習

7日は午前中は体育館で練習が行われ、午後からはポンポンを特別講義室で作り、その後、練習をした。3日目ということもあり動きがよくなってきた。

先生の意気込み

本田里沙先生

力になる応援を頑張ってくださいです。そのためにも大変だと思っただ笑顔を大切にして頑張ってくださいと思います。

部員の意気込み

大西小百合さん(16)

練習はすごく大変なことになりそうです。甲子園出場はとても名誉なことなので、応援団の一員として精一杯盛り上げたいです。

若林千賀子さん(17)

凄い緊張。試合が盛り上がるようなチアをしたい。

植谷奏里さん(17)

チアは思ったより難しそうだが、覚悟して大きな声で頑張りたい。

ポンポンを作るチア部員たち



さっそく、ポンポンを持って練習